

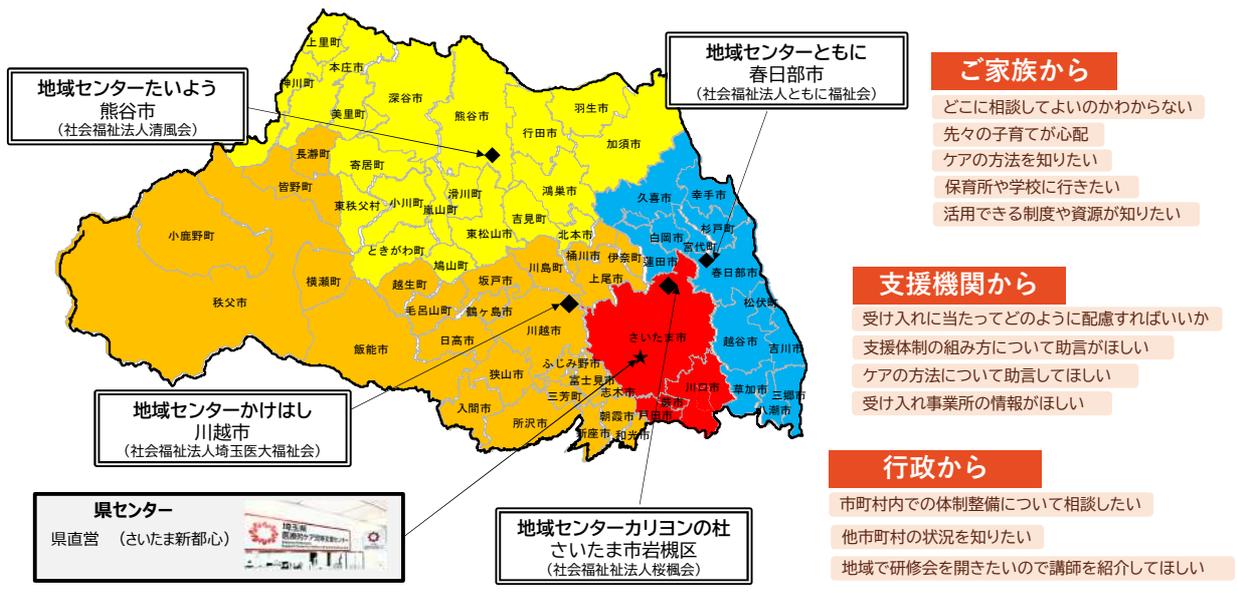
# 埼玉県の医療的ケア児者支援について

令和7年6月25日（水）  
埼玉県医療的ケア児等支援センター

1

## 埼玉県医療的ケア児等支援センター

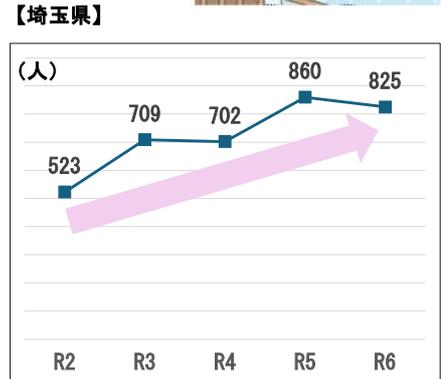
埼玉県では、医療的ケア児者・重度心身障害児者とそのご家族が適切な支援を受けられるよう、相談窓口を設置しています。



2

# 医療的ケア児について

- たんの吸引や経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な医療的ケア児は、医療の進歩を背景に増えています。
- 埼玉県は令和7年4月1日時点で922人で、令和2年と比べ1.7倍以上の方がいらっしゃいます。



出典：厚生労働科学研究費補助金障害者政策総合研究事業「医療的ケア児に対する実態調査と医療・福祉・保健・教育等の連携に関する研究（田村班）」

3

# 18歳以上になり、成人する方も増えています

(注 医療的ケアのある重症心身障害者)

埼玉県内の成人期以降の医療的ケア者(注)



埼玉県調査（各年度4月1日現在）

4

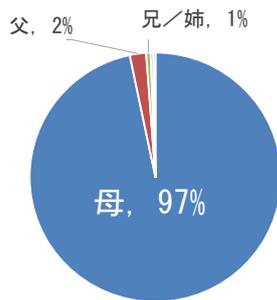
# 医療的ケア児の家族の状況

\* 埼玉県実態調査  
令和4年1月～3月

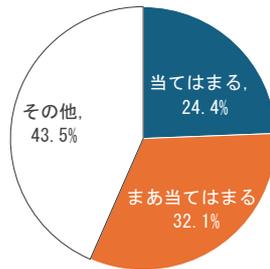
n = 336

- 主な介護者は家族であり、ほとんどが母親
- 半数以上が「医療的ケア児のそばから一時も離れられない」に「当てはまる」「まあ当てはまる」
- 家族の困りごとは、将来への不安、外出、睡眠不足、預かり先など

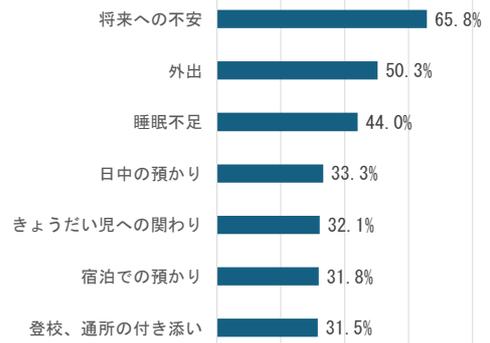
## Q 主な介護者



## Q 医療的ケア児のそばから一時も離れられない



## Q 家族の困りごと



5

## 医ケアセンター事業を通して把握している課題

- ① 医ケア児者を受け入れる通所事業所が少ない  
通所施設で医ケア児者を受け入れたいが、看護師が見つからない、との声もある。相談支援事業所は、児童の計画相談を扱っていないところが多い。成人期以降の活動の場となる生活介護での受け入れが非常に少ない。
- ② 短期入所先が少ない  
特に緊急レスパイト先の確保が困難。一方で、体調不良等によるキャンセルで、急遽空きが出ることも多い。
- ③ 就園・就学への不安  
受け入れの話し合いや準備がスムーズに進まないことも多く、保護者の不安が大きい。
- ④ 情報収集が難しい  
利用できる資源があっても、まとめて情報発信している媒体がなく、保護者も支援者も情報を見つけ出すことが難しい。
- ⑤ 災害対策への支援  
市町村によっては、災害時の個別プランの作成支援を行っている。非常用電源を含めた非常用具の準備、避難先の調整などができていると安心。
- ⑥ 成人期を診る医療機関に移行できない  
特に体調悪化時の入院調整が非常に困難。

6

6

## 当事者の方

- ・自分たちの声をもっと聴いてほしい
- ・思いを発信したい、知ってもらいたい
- ・支援者と意見交換したい

## 支援者の方

- ・当事者の方の思いを聞きたい
- ・どのようなことに困っているのか知りたい
- ・自分にできることを考えたい

- ・昨年度から、当事者と支援者の交流会を定期開催しています。



- ・今年度は、県内各地の家族会の協力も得て、4地区で開催予定！

① 7月11日（金）彩の国すこやかプラザ研修室1～3  
10:00～12:00 意見交換会、12:30～15:00 ランチ交流会  
※参加者募集中 詳しくはチラシを御覧ください。  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/204437/070711poster.pdf>



② 11月25日（火）東松山市民文化センター      ③ 1月30日（金）越谷市役所エントランス棟  
④ 3月27日（金）三芳町中央公民館

7

## 県内家族会、当事者団体一覧

この一覧には掲載されていない団体もあります。順次、医ケアセンターホームページで情報を更新していきます。

| 名称（あいうえお順）       | PR  | 連絡先メールアドレス                      | WEBサイト  |
|------------------|---|---------------------------------|---|
| 1 オリーブの会         | 地域に家族会がない、あるいは家族会に所属していない医療的ケア児の親が集まり結成しました。医療的ケア児の親の会アイライン発足時、家族会としてでないと所属できませんでした。普段はライングループで情報交換をメインに活動しています。会員が広範囲なので、学校や地域ごとに違いがあり、いろいろな情報が入ります。川口市に肢体不自由の学校を作る会と共同で、埼玉県に要望書など出しております。   | shitaihuijyuschool@gmail.com    |   |
| 2 NPO法人 mamacare | 私たちスタッフも全員が医療的ケアのある子どもを育ててきました。その経験を活かして、手探りながらも、孤独に歩くママたちを一人でも減らしたいという思いから、mamacareという団体を設立。障害の重い子どもでも遊べるの？ 就学は、卒業後の進路はどう考えたらいいの？ 旅行に行ってみたいんだけど.....仲間を見つけたいご家族も、「医療的ケア」に縛られて不安になっているママもパパも、悩みを相談したり、喜びを分かち合ったり、みんなが笑顔になれる遊び場をつくりたいと願い、会員さま限定SNSの運営やイベント・勉強会などの開催をしています。2023年からはさらにもう一歩、ご家族の支えになれるようにと訪問看護ステーションを立ち上げ、日中一時支援事業や通学支援事業なども行なっています。 | mamacare.cafe@gmail.com         | <a href="https://www.mamacare.org/">https://www.mamacare.org/</a><br><a href="https://www.facebook.com/npo.mamacare/?locale=ja_JP">https://www.facebook.com/npo.mamacare/?locale=ja_JP</a><br><a href="https://www.instagram.com/npo_mamacare/">https://www.instagram.com/npo_mamacare/</a> |
| 3 えんぜる           | 障害があってもなくても地域で共に育ちあう、共に生きていく。どんな時も仲間が寄り添っていきます。   | taku.nao.nami@gmail.com<br>(北原) | <a href="https://www.instagram.com/enze_higashimatsuyama?igsh=cDg1ams0czlwNW4z&amp;utm_source=qr">https://www.instagram.com/enze_higashimatsuyama?igsh=cDg1ams0czlwNW4z&amp;utm_source=qr</a>   |

8

| 名称 (あいうえお順)                | PR   | 連絡先メールアドレス                   | WEBサイト  |
|----------------------------|--|------------------------------|---|
| 4カラフルスマイル                  | 医療的ケア児等支援センター、地域センター、家族会、行政、教育、医療、訪問、ヘルパー、放課後デイ、家族会に入っていない方々、当事者も支援者もそれぞれが持っている知識や経験、方法など出し合える意見交換会をみんなで手を取り合いながら続けていくこと。地域差のない、年齢で区切らない、取りこぼされてしまう人がいないよう1人でも繋がれば嬉しいです。私たちのような活動が必要なくなり、医療ケアがあっても誰でもその人らしく生きられる支援の整った社会になることが理想であり目標です。   | colorfulsmileikea@gmail.com  | <a href="https://www.instagram.com/p/DHukmfozFhY/">https://www.instagram.com/p/DHukmfozFhY/</a>       |
| 5カリヨンの杜 医療的ケア児者の家族の会 Ohana | カリヨンの杜 Ohanaです<br>オハナとはハワイ語でみんな仲間・家族という思いが込められています。それぞれ子ども年齢もケアの内容も住んでいる地域も違うけれど、家族・子ども同士が繋がって、『嬉しいこと楽しいこと、辛いこと』もみんなでおしゃべり出来る場所。<br>【分かちあい・支えあう】をモットーに活動しています。<br>カリヨンの杜と楽しいイベントやおしゃべり会なども開催しています。   | ohana.cariyon@gmail.com      | <a href="https://www.instagram.com/ohana.carillon/">https://www.instagram.com/ohana.carillon/</a>     |
| 6川口市に肢体不自由の学校をつくる会         | 川口市には肢体不自由特支が、越谷か和光にしかありません。遠くて自主通学が大変、あるいは通学出来ずに訪問教育を選択、あるいは引越という状況を変えたいという思いで発足しました。通学バスに乗れない医療的ケア児、通学バスには乗れるものの、1時間半もかかる遠距離通学は肢体不自由な児童には過酷です。遠距離通学のため、放課後デイやリハビリ、通院、ショートステイなどが利用しづらい状況もあります。今後は会員の变化に伴い、卒業後の居場所や移行期の医療について、地域の学校に通う医療的ケア児についても要望を出していきます。通常ライングループでの情報交換をメインに活動しています。 | shitaihujiyuschool@gmail.com |   |
| 7久喜医療的ケア会レアレア              | 『山あり谷ありの人生でも楽しい気持ちを忘れずに生きていこう』をモットーに活動しています。みんなで気軽にしゃべりして沢山笑って時には泣いて、悩みや不安も相談しながら、楽しい時間を過ごしています。   | kuki.ikea.lealea@gmail.com   | <a href="https://www.instagram.com/kuki.ikea.lealea/">https://www.instagram.com/kuki.ikea.lealea/</a> |

9

| 名称 (あいうえお順)       | PR  | 連絡先メールアドレス                | WEBサイト   |
|-------------------|---|---------------------------|--|
| 8特定非営利活動法人NPOにじいろ | NPOにじいろは、熊谷市を拠点に重症心身障害児者と医療的ケア児者、そのご家族を支援する団体です。<br>障害のあるご本人やきょうだい、ご家族が抱える日々の困難に寄り添い、家族交流会やおしゃべり会などを開催しています。<br>また、地域との連携や社会への啓発活動を通じて、ご家族が住み慣れた地域で安心安全に暮らし続けられる環境を創ることを目指しています。                            | nijiir0524@gmail.com      | <a href="https://np0-nijiir0.my.canva.site/np0">https://np0-nijiir0.my.canva.site/np0</a><br><a href="https://m.facebook.com/nijiir02013/">https://m.facebook.com/nijiir02013/</a> |
| 9戸田市医療的ケア児親の会     | 戸田市の医療的ケア児をもつ保護者を中心とした会です。<br>地域で安心して子育てができるよう、親だけでなく、地域のサポーターやコーディネーターなども含めたネットワークにできるような活動中です。<br>退院後の不安、就園・就学はどうしたらいい？、福祉サービスは何か使えるの？などの情報もみんなで共有していきましょう♪   | arsiikchu2@outlook.jp     |  |
| 10ひまわりの会          | ひまわりの会は川口市、戸田市、蕨市に住む医療的なケアを必要とする子どもと、そのご家族のための会です。<br>医療的ケア児を抱えながらの生活は、日々子どものケアに追われ、外出もままならず、社会から孤立を感じたり、情報が無かったり、不安な事がたくさんあると思います。<br>気軽にしゃべりできたり、情報交換ができたり、時には誰かの困りごとを皆で考えていく。<br>この会ではそんな気軽な場を皆でつくっています。 | icare.kawaguchi@gmail.com | <a href="https://icarekawaguchi.wixsite.com/icare-himawari">https://icarekawaguchi.wixsite.com/icare-himawari</a>  |

10

